



かわまた 議会だより

Main Contents 所管事務調査報告 (P2-3) / 12月議会 (P4-14) / まちれぽ (P15) etc...



もっと知ってほしい議会のこと
誌面でつながる町議会



町議会HPはこちら

◆ 広報編集常任委員会

－ 議会広報の編集等について調査 －



調査日：令和7年11月12日～14日

調査場所：沖縄県南風原町
沖縄県北中城村

委員長：菅野 清一
副委員長：山家 恵子
委員：藤野 圭史、菅野 信一



調 査 報 告

住民主役の広報紙

沖縄県南風原町

全国町村議会
第39回広報コンクール
(令和6年度)
金賞受賞議会

具体的な編集について、まず表紙写真については各委員が輪番で担当して各号に設定したターゲットに合った写真を準備しているとのことでした。一般質問のページは1人1ページとなっており、質問者本人が原稿を作成し、委員会での最終調整を経て作成されます。本人が原稿を作成し、レイアウトを確認することで、本人の意に沿った内容の紙面になりやすいとの事で、本町では、事務局がまとめているため、本当に議員本人が伝えたい内容とはなっていないのではないかと指摘を受けました。

その他、町民インタビュを積極的に掲載するなど住民が登場する紙面づくりに注力しており、編集方法

のあり方などを含め、大変参考になる研修でした。



大胆なレイアウト

沖縄県北中城村

全国町村議会
第38回広報コンクール
(令和5年度)
奨励賞受賞議会

編集については、主に紙面の内容やレイアウト、デザインは委員長を中心に各委員が担当しています。特集記事の取材・編集についても各委員が行っており、委員以外の議員は自分の一

般質問の要約を行っていません。また、読みやすく、親しみのある紙面づくりのために多くの工夫がされている議会だよりで、インパクトのある表紙デザイン、議員アンケートや用語説明等に加え、住民の登場ページを増やす、文字を12級から14級に大きくするなど改善が重ねられています。

今後は、オリジナリティを高めながら、議会での議論だけでなく、住民の声をより多く掲載し発信していきたいとのことでした。

その他、表紙のデザイン手法やAI、アプリを活用した編集等、大変参考になりました。



議会運営委員会

— 議会改革の取組について調査 —

調査日：令和7年11月4日～6日

調査場所：北海道幕別町
北海道芽室町

委員長：石河 ルイ
副委員長：高橋 清美
委員：菅野 信一、蓮沼 洋志
菅野 清一、高橋 道也



所管事務

政策提言ができる議会
北海道幕別町
都道府県・市町村議会
改革度ランキン
グ
上位入賞議会

幕別町議会では、委員会活動の活性化と政策提言ができる議会・委員会を目指し、各常任委員会（任期（2年）の間に、所管する事項から重要活動テーマを設定し、調査研究を行い、地域づくりにつながる政策提言を行ってまいります。また、議会の公開性や町民に理解を深めてもらうため、議会報告会や団体との意見交換会が行われています。団体との意見交換会は、団体からの要請で実施することが多く、主催は各常任委員会です。実施後は参加者から好意的な声を多く受けており、意見交換の場として重要な役割を果たしています。議員報酬、定数についても、昨年11月より再度検討をはじめ、町民の声を大事にし

ながら慎重に協議していき
たいとのことでした。



町民の声を政策に
北海道芽室町
2025年度
都道府県・市町村議会
改革度ランキン
グ
9位受賞議会

芽室町議会では、議会の改革・活性化に向けて、議会基本条例に基づき30項目にわたる具体的な取り組みを実施しています。それぞれの取り組みは議員が主体的に実施しており、議会基本条例を制定していること



により、議員の改選があってもそれまで実施してきた取り組みを引き継ぎ、継続的に実施することができるとのことでした。
また、「わかりやすい議会」、「開かれた議会」、「行動する議会」を基本理念とし、6つの基本方針に基づき、毎年度議会活性化計画を策定しています。PDCAサイクルを徹底して実践し、実行と評価について全議員で協議し、政策提案が行われています。また、町内の高校生と定期的に意見交換会を行い、その意見を基に政策提案が行われるなど、議会の運営や政策決定に町民の声が反映される仕組みが確立されていました。

Close UP

クローズアップ

12月議会



12月議会では何が決まったのか？



令和7年第7回議会定例会は、12月4日から10日までの7日間の会期で開催されました。

一般会計の補正予算は約2億4千万円増額が提案され可決し、総額は101億7473万7千円となりました。歳出には、町体育館のメインアリーナに空調設備を設置する費用やツキノワグマ対策として緊急銃猟等の関連経費が計上されました。また、条例においては、令和8年4月から開始される、いわゆる「こども誰でも通園制度」に関する条例等が提案され、いずれも可決されました。

町有施設等管理費

各旧小学校の修繕料のほか、旧飯坂小学校の改修工事に係る基本設計業務委託料等を増額するもの。



823万円

貸事業所整備事業

4月1日に予定されている川俣町貸事務所「オリナスかわまた」の開所式に係る業務委託料を新たに計上するもの。



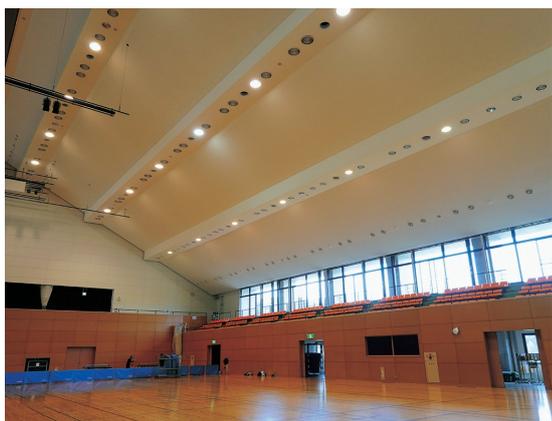
49万円（総事業費 約5億9,171万円）

補正予算の主な事業は？

ツキノワグマ対策、町体育館メインアリーナ空調設置 etc…

体育施設費（工事請負費）

町体育館メインアリーナに空調設備を設置するための工事費等を新たに計上するもの。



4,204万円

有害鳥獣対策事業費

箱罠の購入費のほか、緊急銃猟実施に備えた銃弾費や保険加入料等を新たに計上するもの。



123万円

認定こども園事業費

かわまた認定こども園の園庭に新たに設置するジャングルジム1基の購入費を新たに計上するもの。



114万円

道路維持修繕委託料

町道の維持補修工事費のほか、冬期間の降雪等による倒木等の処理に対応するための費用を増額するもの。



3,223万円

12月定例会 議案の審議結果



今回の定例会で町から提案のあった議案は次の14件でした。それぞれの議案について審議が行われ、結果は記載の通りです。

議案番号	件名	審議結果
第87号	川俣町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決（全会一致）
第88号	川俣町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	可決（全会一致）
第89号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第90号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第91号	川俣町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第92号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第93号	川俣町選挙の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第94号	町道路線の認定について	可決（全会一致）
第95号	財産の減額譲渡について	可決（全会一致）
第96号	令和7年度川俣町一般会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
第97号	令和7年度川俣町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
第98号	令和7年度川俣町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
第99号	令和7年度川俣町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
第100号	教育委員会教育長の任命について	同意（全会一致）

活動報告

12月9日、定例会会期中の常任委員会では、それぞれ所管の事務調査を行いました。

総務

産業

常任委員会

総務産業常任委員会では、請願（町道諏訪線）の現地確認のほか、建設中の川俣町貸事務所、消防署南分署の建設予定地などの調査を行いました。



請願の現地確認の様子



請願陳情を慎重審議

厚生文教常任委員会では、請願、陳情の審査の後、旧川俣幼稚園跡地を活用した子育て世帯への宅地分譲予定地の現地調査を行いました。

厚生

文教

常任委員会

議員はどこに注目したか。

本会議での主な質疑応答

補正予算

●議案第87号

川俣町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

【概要】いわゆる「こども誰でも通園制度」開始に伴い運営の基準を定めるもの。

Q ①対象者数は。

A ②通常保育への影響は無い。また、職員との協議は。③保育料(1時間300円)についての考えは。

(石河ルイ議員)

A ①0歳児が8名、1、2歳児が6名程度です。②有資格者の人数を兼ねることができるとしてあり、園長、主任保育士等と円滑な運営について協議して頂きました。③保育料については今後検討します。

(子育て支援課長)

●議案第89号

議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

【概要】議会議員の期末手当を増額改定するもの。

Q 県の人事委員会勧告に基づく変更か。町の考えで改定はできないのか。

(高橋文雄議員)

A 県内他自治体と同様に従来から県に準拠しています。(総務課長)

●議案第95号

財産の減額譲渡について

【概要】旧川俣幼稚園跡地の一部を特別価格で減額譲渡(宅地分譲)するもの。

Q ①旧川俣幼稚園の解体等費用は。

A ②今後、他の町有地を宅地分譲するのか。

③町営住宅への補助等、子育て支援を他に平等に行う考えは。

●議案第96号

令和7年度一般会計補正予算 ※4〜5ページをご覧ください。

④消防署、防災無線など騒音の説明はするのか。

A ①9,400万円程度です。

②遊休町有地の活用については今後も検討します。

③家賃への補助等は現時点では考えていません。

④周辺環境の説明はきちんと行います。(財政課長)

Q 約9,400万円かけて整備した土地を4区画280万円(1区画70万円)で譲渡するのは町の損失ではないか。(高橋清美議員)

A ①町村合併70周年、そして幼稚園跡地で子育てをつないでいきたいという考えもあります。安すぎるかもしれません。たつた4区画でも若い人に長く町に住んでもらいたい、町の魅力向上のために挑戦していきたいという思いです。ご理解ください。(町長)

②仮置場返還工事費の工事箇所は。

③狩猟技術向上等支援事業補助金の対象は。

④震災対策・戦略作物生産基盤整備事業負担金の内容は。

●議案第96号

令和7年度一般会計補正予算 ※4〜5ページをご覧ください。

⑤町道大作・小作線、八木線、八反田支線3号です。(建設水道課長)

Q 体育館の空調設備設置工事は来年度予算では間に合わないのか。(高橋文雄議員)

A 当初予算では次の夏には間に合わないため今回補正予算を計上しました。(生涯学習課長)

Q ①用水路改修工事の工事箇所は。

A ②行政情報システム管理費の標準化プログラム提供までの期間は。

(石河ルイ議員)

A ①小島字下大平地内と秋山字堂ノ前地内です。(農林振興課長)

②戸籍関係の2業務は9月に切替が終了し、残り16業務は2月を目途に移行する予定です。(政策推進課長)

③50歳未満で初めて狩猟免許を取得する方(1名分)です。

人事案件

●議案第100号

教育委員会教育長の任命

次の方の再任について同意しました。なお任期は令和7年12月23日から3年間です。

●佐久間裕晴氏

(鶴沢字芦ヶ作)



おわびと訂正

議会だより195号
9ページ川俣町個人情報保護審査会委員の一部に誤りがありました。
(誤)「吉田敦子氏」
(正)「吉田淳子氏」
深くおわびして訂正いたします。



2件の請願を委員会に付託し、審査を行いました。

▼ 請願の審査結果

受理番号	付託委員会	件名	請願者住所及び氏名	紹介議員	審査結果
9	総務産業常任委員会	町道諏訪線改良拡幅に関する請願書	川俣町飯坂字諏訪12-3 高野 幹夫 外12名	藤原 正 新関 善三	採 択
10	厚生文教常任委員会	地域の医師不足解消を求める請願書	福島市渡利字番匠町15-2 福島県民主医療機関連合会 会長 北條 徹	石河 ルイ 蓮沼 洋志	採 択 (意見書提出)



3件の陳情を常任委員会に付託し、審査を行いました。

▼ 陳情の審査結果

受理番号	付託委員会	件名	陳情者住所及び氏名	審査結果
5	総務産業常任委員会	大規模太陽光発電(メガソーラー)に関する意見書を県に対して提出することを求める陳情	福島県岩瀬郡鏡石町不時沼217-1 よしだ総合診療・在宅ケアクリニック内 福島県地方自治研究会 会長 吉田 孝司	不採択
6	厚生文教常任委員会	物価上昇に見合う年金引き上げを求める陳情書	福島市舟場町3-26 全日本年金者組合福島県本部 執行委員長 佐藤 征司	採 択 (意見書提出)
7	厚生文教常任委員会	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情	東京都新宿区西新宿3-3-13 西新宿水間ビル6階 一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山 治章	趣 旨 採 択

▼ 議員提案



次のとおり意見書を提出しました。

意見書名	宛 先			
地域の医師不足解消を求める意見書	衆議院議長 厚生労働大臣	参議院議長	内閣総理大臣	財務大臣
物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書	衆議院議長 厚生労働大臣	参議院議長	内閣総理大臣	財務大臣

議会構成が変わりました



町議会においては、議会改革の取組の一環として、常任委員会等委員の任期を2年間と定めていることから、令和7年第7回議会定例において、新たに各常任委員会委員等の選任、委員長等の互選が行われました。新たな委員会の構成は次の通りです。

総務産業常任委員会

委員長：菅野 信一 副委員長：藤野 圭史
委員：高橋 文雄 作田 善輝 新関 善三 菅野 清一

厚生文教常任委員会

委員長：高橋 清美 副委員長：石河 ルイ
委員：藤原 正 山家 恵子 蓮沼 洋志 高橋 道也

予算決算常任委員会

委員長：蓮沼 洋志 副委員長：菅野 信一
委員：※正副委員長を除く全議員

広報編集常任委員会

委員長：菅野 清一 副委員長：山家 恵子
委員：藤野 圭史 藤原 正 菅野 信一 高橋 道也
※変更ありません。

議会運営委員会

委員長：石河 ルイ 副委員長：高橋 清美
委員：高橋 文雄 菅野 信一

川俣方部衛生処理組合議会議員

山家 恵子 石河 ルイ 高橋 清美 高橋 道也
※変更ありません。

伊達地方衛生処理組合議会議員

藤原 正 高橋 清美
※変更ありません。

伊達地方消防組合議会議員

藤野 圭史 菅野 信一

求める
答弁!!

8名の議員がまちの課題を問う!

一般質問



一般質問とは?

一般質問とは、議員が町政運営全般にわたり執行機関（町長等）に疑問点を質問し、答弁を求めるものです。一般質問により所信を問ひ、執行機関の

政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にする等により、結果として現行の政策を変更、是正させるなどの目的と効果があります。

詳細はぜひ動画をご覧ください▶▶▶



1日目



2日目



かのしんいち
菅野信一 議員

その他の質問

- ツキノワグマ人身被害防止対策

動画はこちら➡



川俣町消防団の分団再編と消防力維持は

Q 女性消防団員や機能別消防団員制度を導入しているが、消防団員減少による消防力低下を補完できているか

A 日中の火災発生時に対応する団員が少ないという課題解決のため、各分団に機能別団員を配置するとともに、役場内には本団を設置しているところです。特に本団は平日昼間の火災には必ず出動し、いち早く現場に駆けつけ、初期消火

や各分団の活動補助等を行っています。また、女性団員についても、火災対応や後方活動等に活躍いただいています。今後もそれぞれの隊員の活動により消防団の消防力維持に努めていきます。

Q 消防団員定数の見直し及び分団再編の協議の進捗は

A 本町の消防団は団員が減少する状況にあることから、よりよい消防団活動の維持や、今後どのような消防団組織が望ましいか、意見の聞き取りを行っており、現在、その内容を踏まえ、分団の再編に向け協議を進めているところです。また、分団の再編に合わせて、団

員定数の見直しについても検討していきます。





はす めま ひろ し
蓮 沼 洋 志 議員

その他の質問

- ・冬期間の火災予防
- ・インフルエンザ感染症

動画はこちら➡



小中学校の教育環境の対応は

Q 町内児童生徒の不登校の実態と対応は

A 本町の不登校の児童生徒は、今年度、小中学校合わせて10名程度おり、憂慮すべき状況であると認識しています。しかし、その児童生徒は学校と連絡はできる状況で、学校は家庭訪問を行ったり、中学校内にスペシャルサポートルームを開設したり、オンライン

による授業や学校行事の配信を行ったりして学習支援をしています。また、福祉の専門であるスクールソーシャルワーカーや相談支援の専門家であるスクールカウンセラーの協力も得て、チーム学校として素早く支援する体制を整えています。

Q 小学校の特別支援学級と特別介助員の現状は

A 川俣小学校の特別支援学級は、知的障害特別支援学級が2学級、情緒障害特別支援学級が2学級、情緒障害通級指導教室が1学級の計5学級が設置され、子どもの状況により多様な教育活動ができるように学級編制を行っています。また、川俣小学校には現在5名の

特別支援介助員を配置しており、普通学級に1名、特別支援学級には、知的障害特別支援学級に2名、情緒障害特別支援学級に2名を配置し、授業中の学習支援を中心に、校外活動の引率支援、必要に応じた身辺介助などにあたっています。



やま が けい こ
山 家 恵 子 議員

その他の質問

- ・読書の推進

動画はこちら➡



小・中学校体育館及び町体育館へのエアコン設置は

Q 熱中症リスクへの対策とエアコン設置の必要性は

A 小中学校では、町教育委員会が作成した学校熱中症対策ガイドラインに基づき対応しています。川俣町体育館については、メインアリーナ、サブアリーナ及びトレーニング室に暑さ指数測定器を設置し、事務所でリアルタイムに数値を把握し、暑さ指数を勘案しながら温度調整を行っています。小中学校体育館については、児童生徒の学習、生活の場であり、町の体

育館についても健康増進や交流の重要な拠点であり、災害時の指定避難所に指定されていることから、各体育館へのエアコン設置は望ましいものと考えています。なお、川俣町体育館のメインアリーナについては、本定例会の令和7年度川俣町一般会計補正予算第3号に、エアコン設置関係予算を計上させていただきます。

Q 具体的なスケジュールと優先順位は

A 小中学校体育館及び町体育館へのエアコン設備の設置については、今年度は、川俣町体育館メインアリーナへの設置を進め、来年度以降には小中学校体育館への設置を

順次進めていきたいと考えています。川俣町体育館以外の町体育館へのエアコン設備の設置については、今後、町部局とも協議しながら検討していきます。



たか はし ふみ お
高橋文雄 議員

その他の質問

- 第6次振興計画

動画はこちら➔



町政懇談会について

Q クリーン作戦、側溝清掃等を町民と町職員が一緒に行う考えは

A 町の環境保全は、地域の皆様のご理解とご協力の下、クリーン作戦等の環境美化活動により推進しています。地域の生活環境は地域の皆様の活動により維持されていく

ことを基本として、地域の皆様には、自発的に参加いただいています。町職員の参加についても同様の考えで、地域住民としての立場で自発的な参加を呼びかけています。

Q 移住・定住の実績と移住者・求職者の詳細は

A 令和7年9月末現在の移住者内訳は、県外から179名、町外から171名、合計350名の方が町内に移住しています。移住元地域として、首都圏からの移住者が一番多く、次いで近隣県からの移住者が多い傾向です。年齢別では、10代から30代までの割合が60%超で、子育て世代の移住者層が多い傾向です。町移住・定住促進中期戦略では、今年度までの5年間の目標値と

して、県外からの移住者数を200名としており、本年度中に目標値を達成できる見込みです。また、令和5年度から移住者向け求人の発掘に取り組んでおり、町内事業者に対し求人広告掲載手続の支援などを行ってきました。これまで町内事業者67社、合計110名の求人募集をし、採用者は68名（町外採用者数40名）です。



かん の きよ かず
菅野清一 議員

その他の質問

- メガソーラー等大規模開発の規制基準をつくるべきでは
- 原子力災害被害者に対する住民支援は万全か

動画はこちら➔



自治会担当職員制度の活用は

Q これまでの成果と課題は何か

A この制度は地域と行政によるまちづくりを推進するために、各職員が担当する自治会を支援するものとして定めたものです。この制度により、各種計画等の策定時に担当職員が懇談会等に参加し、町振興計画や地域福祉計画において、地区ごとの状況把握などに関わるなど、担当地区の課題や住民の理

解につなげ、各計画へ反映してきました。また、町職員と地域の垣根を越えた関係づくりに大変大きな役割を果たしたものと考えていますが、各職員が、地域との関わりの持ち方や職員の意識づけをどのようにすべきか、検討の余地はあるものと考えます。

Q 担当職員は地域の実態をどれだけ把握しているか

A 担当職員は町政懇談会や自治会総会への参加を通して、地域においてどのような課題があるかについて把握に努めているところでございます。また、担当職員としてだけではなく、町職員としてそれぞれの担当業務などで町民の方々

と接する中で、何を求めているかについても把握に努めているところでございます。



ふじのけいじ
藤野圭史 議員

その他の質問

- 有害鳥獣対策
- スクールバス利活用

動画はこちら➡



インフラ維持管理について

Q 老朽化対応と優先順位はどのように考えるか

A 道路及び橋梁の老朽化対策については、国の基準に基づき、定期的に点検を実施し、健全度評価により劣化状況を把握し、予防保全を基本とした維持管理に取り組んでいます。修繕・更新の優先順位は、安全性、路線・橋梁の重要性、劣化の進行度、コスト効果、地域の通報・要望などを総合的に判断して決定していますが、安全性に

支障が生じるおそれがある箇所につきましても、緊急性を最優先し対応しています。また水道管の老朽化対策についても、経過年数や管種による緊急性の高い箇所のほか、町上水道耐震化計画に基づき、震災時の防災拠点や避難所、医療・福祉施設へ接続される水道管の耐震化を優先に順次取り組んでいます。

Q 今後の財源確保策をどのように考えるか

A インフラの維持管理については、限られた財源の中で効果的に対応していかなければならないと理解しているものの、町単独の財源だけでは十分な対応が難しい状況にあることから、国の支援が不可欠

であると考えています。そのため、社会資本整備総合交付金をはじめとした国の補助制度の拡充や地方財政措置の強化について、国に対して積極的に要望を行ってまいります。



いしかわ
石河ルイ 議員

その他の質問

- 町民が安心できる町道管理
- 投票権の保障
- 子どもの健やかな成長のための取組

動画はこちら➡



農林振興の持続的取組を

Q 米増産を目標とした取組、町内農家に備蓄支援する考えは

A 今般の米不足問題を受けた令和7年産米は、約90%が主食用米の作付となっており、生産者の主食用米生産の意欲が高まっていることが伺えます。今後も、市場の動向等を注視し、県やJA等の関係機関と連携し、引き続き、需要に応じた米の生産を推進したいと

考えます。また、ブランド米生産については、県トップブランド米である「福、笑い」を推進することとしています。町内各農家での米の備蓄については、国の備蓄米制度があることから、町として支援する考えはありません。

Q 用水路の改修整備の要望箇所数と改修進捗状況は

A 町では、農業生産性の向上、防災機能の強化や環境保全等を目的として、毎年度、用水路を改修しています。特に、近年多発している局地的豪雨等の影響により、改修要望は増加傾向にあります。要望箇所数と改修の進捗状況については、緊急性の高い箇所から順次

改修を行っており、改修整備要望箇所数は現在15か所で、そのうち、今年度改修が完了した箇所数は5か所です。また、本定例会でも、用水路改修のための補正予算を計上しており、今後も、県の補助金等の活用も視野に入れながら用水路の改修を進めてまいります。



たか はし きよ み
高橋清美 議員

その他の質問

- ・川俣高校の魅力向上
- ・移住・定住の状況

動画はこちら→



町の広報活動は

Q 古関裕而氏に係るPR活動は

A 古関裕而氏は、青春時代を本町で過ごされ、「川俣町民の歌」「川俣音頭」「川俣町立川俣中学校校歌」を作曲するなど、本町と大変深いゆかりがあります。町では、本町に在住していた際に、後に妻となる愛知県豊橋市で暮らしていた内山金子氏と手紙のやり取り

を通して結ばれたことにちなんで、道の駅かわまた内に設置した川俣エールポストを活用し、7月には、ふみの日に川俣郵便局と連携し、川俣エールポストイベントを開催するなど、古関裕而氏とのゆかりにちなんだ取組を行ったところです。

Q コスキン祭50周年に向けた町の取組は

A コスキン・エン・ハポンは、第1回が開催された昭和50年から数え、今年で50年の節目を迎えましたが、令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症により中止した期間があり、令和9年10月に50回を迎える予定です。主催者であるノルテ・ハポンでは、

50回目の記念事業として、1,000人がケーナで花祭りを演奏する計画を立てています。町は、ケーナの響くまちづくり実行委員会を通し、1,000人ケーナ演奏、及び、それらに付随する事業について計画を立て盛り上げていく予定です。

議会活動報告



10月

- 4日 認定こども園運動会
- 5日 川俣町芸能祭（議長）
- 6日 総務産業常任委員会、厚生文教常任委員会議会運営委員会、全員協議会
- 7日 第6回臨時会
- 8日 議会運営委員会
厚生文教常任委員会所管事務調査報告会
- 11日 コスキン・エン・ハポン2025開会式（議長）
- 14日 広報編集常任委員会
- 17日 全員協議会、広報編集常任委員会
- 20日 町村議会議員研修会
- 21日 川俣方部衛生処理組合議会定例会
- 22日 宮崎県三股町議会視察来庁
ふくしま田園中枢都市圏議会議長連携推進協議会 令和7年度会議（議長）
- 23日 総務産業常任委員会所管事務調査報告会
- 24日 川俣町表彰審査会
- 28日 伊達地方消防組合議会定例会
伊達地方衛生処理組合議会定例会

11月

- 1日 町文化祭開会式（議長）
発明・くふう展表彰式（議長）
- 2日 川俣町消防団秋季検閲
- 4日 議会運営委員会所管事務調査（6日まで）

- 8日 文化団体連絡協議会創立50周年記念式典及び講演会（議長）
- 10日 伊達地方衛生処理組合議会臨時会
- 12日 広報編集委員会所管事務調査（14日まで）
- 13日 川俣シャモ供養祭
- 14日 千葉県南房総市議会行政視察来庁（議長）
- 17日 議会運営委員会、全員協議会
- 19日 東楯会50周年記念式典（議長）
- 21日 町表彰式（副議長）
- 25日 町交通対策協議会
- 26日 総務産業常任委員会、厚生文教常任委員会議会運営委員会、全員協議会
- 27日 議会運営委員会、全員協議会
- 28日 消防団正副分団長懇談会（議長）
- 30日 女性大会（議長）

12月

- 6日 認定こども園保育発表会
- 9日 総務産業常任委員会、厚生文教常任委員会
- 18日 山形県遊佐町議会視察受入
- 21日 二本松市合併20周年記念式典（議長）
- 22日 伊達地方消防組合議会臨時会
- 23日 伊達郡町村議会議長会合同会議
- 26日 伊達地方衛生処理組合議会臨時会

12月4日～10日は第7回議会定例会開催

議員が町の『いま』を取材しお伝えします！

TOWN まちれぽ No.18 REPORT

第18回

オプヒ・フラサークル・ロケラニ

代表者：櫻井恵美子さん

活動日：毎週1回

連絡先：川俣町大字鶴沢字川端30-19

電話番号：024-538-2311



どんな
団体ですか？

私達のサークルは、フラダンス等の踊りの習得に汗を流しています。サークルは、2012年(平成24年)に結成され、現在、50代から70代の女性、約15人で活動しています。

主な
活動内容は？

習得した踊りを高齢者施設等でのボランティア活動や芸能祭等で披露し、喜ばれています。講演依頼は年間10回程度あります。

サークルの活動を通じて「健康増進」と「仲間づくり」が目標です。



今後の
展望は？

(ほとんどが年金生活者の割には、)明るく元気なところをモットーに活動を続けていきたいです。いつか、皆で本場ハワイのフラを観てみたいです。できれば一緒に踊ってみたいです。

町や議会に
望むこと

練習する場所の地区公民館等は音響装置が無かったり、壊れていたりすることがあり、練習に困ることがあるので、公民館の施設整備と、公民館の利用(空き)状況等が分かるようにして欲しいです。

また、議会には「町民の健康寿命を延ばすような施策」をどんどん町に要望して欲しいです。



菅野 信一 議員

取材した議員からひと言

毎年、福沢地区芸能祭(スプリングフェスタinふくざわ)でも華やかなステージで会場を盛り上げているサークルの皆さん、これからも年齢

を感じさせない華麗なフラダンスを期待しています。





Voice 町民の声

楽しく子育てができる町

鉄炮町 古市 咲さん

故郷を離れていた私には、何も無い田舎、川俣町で子育て…想像もつきませんでした。

そんな私が今楽しく安心した環境で子育てができてきているのは、周りの方々の手厚いサポートと町の充実した制度のおかげだと思っています。息子が未就園児時に活用した「はらぺこクラブ」や「ファミサポひろば」皆さん自分の孫の様に子どものお世話をしてくださり私達ママへの声かけも忘れません！

初めての子育てで毎日不安との戦いだった私にとって経験のあるお母さん方と話せる場は心の拠り所でした。今でも町中で会うとはしゃいでしまうほどです。

少し前に色々な事が重なってしまう時期があり、そんな時、ちゃばたけの副理事長で私の恩師でもある方から背中を押していただき息子のこども園入園を決めたという出来事もありました。川俣町で子育て事業に携わっている方々、子育て支援課の方々、皆さんが温かく親身に寄り添ってくださるお陰で毎日楽しく子育てができていくのだと日々実感します。

天気の良い日は、外で思いっきり遊ばせてあげたい気持ちになりますが今現在そういった場所が無く困っています。自然豊かな川俣町と子ども達も仲良くなれるような場所が屋外にもあったら良いなあと思います。

私が何も無いと感じていた故郷は、人とのつながりの大切さや温かさで溢れていたこと。息子に教えてもらいました。ありがとう。

◇ 広報編集常任委員会

- 委員長 菅野清
- 副委員長 山家恵
- 委員 藤野圭
- 委員 藤原史
- 委員 菅野清
- 委員 高橋道也

今年に入り、さっそく1月には臨時議会を招集し、物価高騰対策として補正予算が組まれ「くらし応援商品券」の発行事業を実施することが決まりました。まだまだ続く物価高に、町民や地域経済に対し、少しでも支援につながれば幸いです。

さて、新たな年となり初めての議会だよりの発行となります。議会といたしましては町民の皆様からの要望等を行政に届けること、また、議会と町民との懇談会など様々な機会を通し、より身近な議会となるよう努力を続けてまいります。

本年も、議会だよりが皆様にとって読みやすいものとなるよう、紙面の改善に努めてまいりますのでよろしく願っています。

高橋道也 委員

3

月議会傍聴のご案内

3月5日(木)～19日(木)は

3月定例会を予定しています。

なお、一般質問は6日と9日です。

みなさんの傍聴をお待ちしています。

議会ホームページからライブ中継、録画配信もご覧いただけます。



令和8年

第1回臨時会開催

1月20日、第1回臨時会が開催されました。町から補正予算1件（2億7,175万5千円の増額）が提案され、可決されました。この補正予算により、物価高騰対策くらし応援商品券（一人20,000円）の配布と、物価高対応子育て応援手当（こども一人あたり20,000円）が実施されることとなります。なお、商品券の発送は2月下旬から開始される予定とのことです。



今回配布される商品券のイメージ
1人20,000円分が配布されます

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。

皆様には、穏やかな新年をおむかえのこととお喜び申し上げます。

今年に入り、さっそく1月には臨時議会を招集し、物価高騰対策として補正予算が組まれ「くらし応援商品券」の発行事業を実施することが決まりました。まだまだ続く物価高に、町民や地域経済に対し、少しでも支援につながれば幸いです。